

私たちの強み

更新日：2022/11/15

01

日本最強アセット

日常生活に欠かせないコミュニケーション・情報・決済
3つの起点による日本のインターネットユーザーに対する
圧倒的なリーチとエンゲージメント

LINE

生活のあらゆるシーンを支える
「ライフプラットフォーム」として定着
日本の人口の約7割が利用

SNS利用率^{※1}

国内 **NO.1**

月間アクティブユーザー数^{※2}

9,200万人+OVER

SNS利用者中
LINE 利用率^{※3}

82.8%

YAHOO! JAPAN

インターネット利用者の約7割が利用
幅広いサービスや情報提供が
ユーザーの利用増進や信頼を獲得

トータルデジタルリーチ^{※4}

国内 **NO.1**

月間アクティブユーザー数(スマートフォン)^{※5}

約7,000万人

スマートフォン利用者中
Yahoo! JAPAN 利用率^{※5}

約80%

PayPay

日本の人口の
約2.5人に1人が登録
決済を担う社会インフラへと成長

スマホ決済サービス^{※6}

国内 **NO.1**

登録ユーザー数^{※7}

約5,100万人

QRコード決済市場
PayPay 市場シェア^{※4}
(GMVシェア)

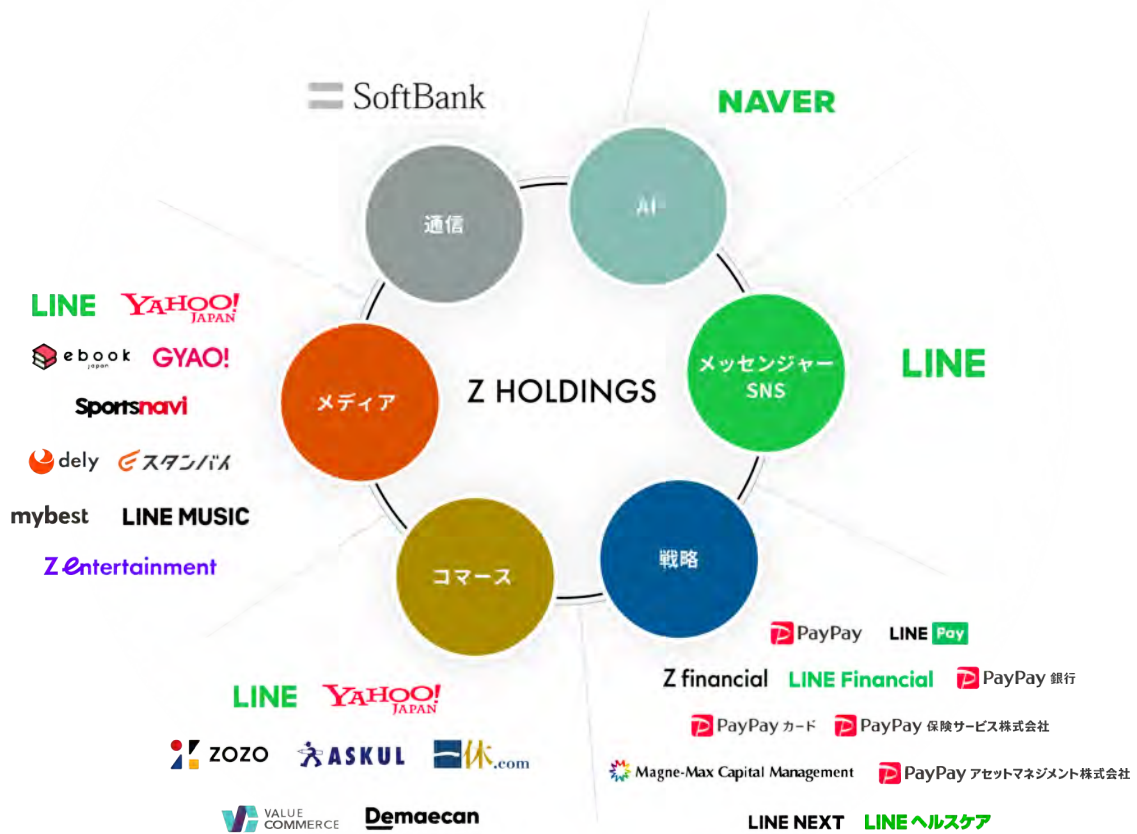
67%

- ※1：令和3年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書
- ※2：自社調べ LINEアプリ 国内月間アクティブユーザー数 2022年6月末時点
- ※3：インターネット調査（2022年7月実施/全国15～69歳のスマートフォンユーザーを対象 サンプル数20,000）
- ※4：ニールセン デジタル株式会社「TOPS OF 2021: DIGITAL IN JAPAN」
- ※5：「Nielsen NetView/Mobile NetView Custom Data Feed」をもとにヤフー株式会社が独自に作成
月平均アクティブユーザー数：「Nielsen Mobile NetView」2021年7月～2021年12月の月平均
[Yahoo! JAPAN（ブランドレベル）で集計、スマートフォンからのアクセス（アプリの利用を含む）]
有効数字上3桁目を四捨五入
- ※6：一般社団法人キャッシュレス推進協議会 コード決済利用動向調査（2022年9月9日公表）2021年7月-2022年6月の実績から算出
- ※7：自社調べ：2022年9月30日時点のPayPay登録ユーザー数

02

グループユニークネス

メディアから通信までを網羅する
世界でも類を見ない多様なポートフォリオ群

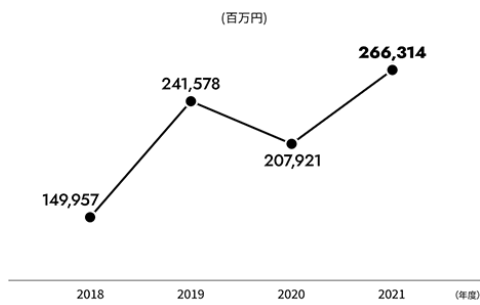


03

成長を支える財務基盤

さらなる成長投資を実現する
強固な財務基盤

営業CF



格付機関

JCR:AA-

R&I:A+

04

人財の強化

「採用（人財獲得）」「多様性」「学び・経験」
「Well-being」という4つの視点から、
人財の育成・強化に取り組み、新たな価値創造、
成長戦略の実現に貢献してまいります。



採用（人財獲得）

各社・グループの
成長戦略実現に寄与する
採用・人財獲得の推進

→ [詳細へ](#)



多様性の確保

性別、人種、グループ各社の
企業文化など多様性を尊重し、
グループ全体での
新たな価値創造を加速

→ [詳細へ](#)



学び・経験機会の創出

個人の成長促進とグループ全体の
持続的な成長の原動力とするべく
多くの学びや経験機会を創出

→ [詳細へ](#)



Well-beingの向上

グループ各社の個性に応じた
新しい働き方の推進など、
Well-beingの向上につながる
取組みをグループ全体で実施

→ [詳細へ](#)

05

持続可能な社会の構築

IT・インターネットの強みを発揮しながら、
持続可能な社会の実現に貢献

防災・減災サービス



→ [詳細はこちら](#)

新型コロナのワクチン接種 情報



→ [詳細はこちら](#)

2030カーボンニュートラル宣言

Zホールディングスグループ全体で、
2030年度までに温室効果ガス排出量を実
質ゼロにする
カーボンニュートラルを目指します

- グループ企業以外にもカーボンニュートラルの取組みを働きかけることで、サステナブルな社会の実現に貢献
- 国際イニシアチブ「RE100」に参加し、
「2030カーボンニュートラル宣言」を着実に推進

2022年2月

2030カーボンニュートラル宣言

2025年度

再生可能エネルギー化 **80%以上**

2025年度-2030年度

再生可能エネルギー化 **100%**

→ [詳細はこちら](#)

「健康経営銘柄2022」および 「健康経営優良法人2022 (大規模法人部門)」(ホワイト500)



→ [詳細はこちら](#)